○議 事 日 程（第 1 号）

平成29年 6 月 8 日 午前 9 時開議

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 諸般の報告
- 日程第 4 報告第 1 号 平成28年度関ヶ原町一般会計繰越明許費繰越計算書について
- 日程第 5 承認第 9 号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第 1 号）の専決処分の承認を求めることについて
- 日程第 6 議案第53号 損害賠償の額の決定について
- 日程第 7 議案第54号 平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計への繰入金の変更について
- 日程第 8 議案第55号 平成29年度関ヶ原町一般会計補正予算（第 1 号）
- 日程第 9 議案第56号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第 1 号）
- 日程第10 議案第57号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第 2 号）
- 日程第11 議案第58号 平成29年度関ヶ原町介護保険特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第12 議案第59号 平成29年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第13 議案第60号 平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）
- 日程第14 議案第61号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第15 議案第62号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第16 議案第63号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第17 議案第64号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第18 議案第65号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第19 議案第66号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第20 議案第67号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第21 議案第68号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第22 議案第69号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第23 議案第70号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第24 議案第71号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて
- 日程第25 議案第72号 関ヶ原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について
- 日程第26 議案第73号 関ヶ原町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の

一部を改正する条例について

○本日の会議に付した事件

議事日程に同じ

○出席議員（9名）

1番	谷口輝男君	2番	室義光君
3番	子安健司君	4番	松井正樹君
5番	田中由紀子君	6番	中川武子君
7番	澤居久文君	8番	楠達男君
9番	川瀬方彦君		

○欠席議員（なし）

○地方自治法第121条の規定により説明のため出席した者の職・氏名

町長	西脇康世君	副町長	柴田安寛君
教育長	中川敏之君	監理官兼 企画政策課長	吉田和司君
会計管理者 兼税務課長	藤田栄博君	総務課長	澤頭義幸君
地域振興課長	高木久之郎君	住民課長	三宅芳浩君
健康増進課長	澤孝一君	産業建設課長	西村克郎君
水道環境課長	兒玉勝宏君	診療所事務局長	小林好一君
教育課長	岩田英明君	西消防署長	山本喜嗣君

○職務のため議場に出席した事務局職員の職・氏名

議会事務局長	吉森明博	書記	中尾浩一
書記	岡村加奈子		

開会・開議の宣告

○議長（子安健司君） ただいまの出席議員数は9名であります。定足数に達しておりますので、平成29年第3回関ヶ原町議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（子安健司君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

本日の会議録署名議員は、会議規則第123条の規定により、5番 田中由紀子君、6番 中川武子君を指名します。

日程第2 会期の決定

○議長（子安健司君） 日程第2、会期の決定を議題とします。

お諮りいたします。本定例会の会期は、本日から6月20日までの13日間としたいと思います。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、会期は本日から6月20日までの13日間と決定いたしました。

日程第3 諸般の報告

○議長（子安健司君） 日程第3、諸般の報告を行います。

監査委員から、平成29年2月分から平成29年4月分までの出納検査結果の報告がありましたので、印刷して配付してあります。

これについて御質問ございませんか。

〔「なし」の声あり〕

ないようですので、これで諸般の報告を終わります。

日程第4 報告第1号について（提案説明・質疑）

○議長（子安健司君） 日程第4、報告第1号 平成28年度関ヶ原町一般会計繰越明許費繰越計算書についてを議題といたします。

本案について、提出者の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） おはようございます。

それでは、報告第1号、一般会計繰越明許費繰越計算書について御説明を申し上げます。

平成28年度一般会計補正予算に定めました繰越明許費の通知カード・個人番号カード交付事業、臨時福祉給付金の経済対策分の給付事業及び新幹線跨線橋耐震補強事業に係る歳出予算の経費を平成29年度に繰り越しいたしましたので、地方自治法施行令第146条第2項の規定により、繰越明許費繰越計算書を調製し、議会に報告するものでございます。

なお、細部につきましては、それぞれの担当課長から説明をいたさせます。

○議長（子安健司君） これにて詳細説明を求めますが、あらかじめ指名はいたしませんので、順次説明願います。

○住民課長（三宅芳浩君） それでは御説明申し上げます。

まず総務費、戸籍住民基本台帳費の通知カード・個人番号カード交付事業につきましてでございます。

個人番号カード交付等に伴う事務委任交付金でございまして、この分の支出に対しましては、国におきまして、本町に対して同額を平成28年度分補助金の交付決定を受けておりましたが、国におきましても全国的なマイナンバーカードの発行状況を勘案し、その分の補助金を平成29年度へ繰り越すこととされましたので、これにあわせまして、繰越明許費として平成29年度へ繰り越しをさせていただいたものでございます。

繰越額につきましては、前にありましたように59万5,000円でございます。財源につきましては、全額国庫支出金となります。

続きまして、民生費、社会福祉費の臨時福祉給付金（経済対策分）給付事業でございます。

臨時福祉給付金の経済対策分として、国から平成28年度中からの事務の開始を求められましたので、昨年12月議会で補正をさせていただき、2月から事務を進めさせていただいておりますが、申請期間の確保等のため、繰越明許費として補正予算の一部を平成29年度へ繰り越しさせていただいたものでございます。

繰越額につきましては、平成28年度中に一部給付が行えた部分がございますので、それを引きまして予算額の残額、また本年度支出が見込まれる分ということで1,567万3,000円を繰り越しさせていただきます。財源につきましては、これも全額国庫支出金となります。

○産業建設課長（西村克郎君） 続きまして、土木費、道路橋梁費、新幹線跨線橋耐震補強事業につきましては、山中地内の滝脇跨線橋と藤下地内、自害峯跨線橋の耐震補強事業でございます。東海旅客鉄道株式会社への委託事業でございまして、先般の3月定例会におきまして協定の変更につきまして議決をいただいておりますが、1,846万8,000円を平成29年度へ繰り越しをいたしましたので、御報告をさせていただきます。

なお、財源につきましては、全額一般財源でございます。補強工事につきましては、来年の3月の完了の予定でございます。よろしくお願いたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

5番 田中由紀子君。

○5番（田中由紀子君） 通知カード・個人番号カード交付事業ですが、現在までに何枚カードの発行があるのかということと、この59万5,000円は何枚分を見ているのかということと、あとのこのカードというのは個人の情報が入るということで、大変大事なものだということをきちんと伝えられているのかどうかを確認したいと思います。

○議長（子安健司君） 三宅住民課長。

○住民課長（三宅芳浩君） お答えいたします。

交付枚数につきましては、6月6日現在で調べました589枚でございます。

それと59万5,000円の金額の算定根拠の部分だと思うんですが、これにつきましては、何枚ということではございませんで、国のほうの予算を各市町村の人口等で案分した数字でございます。これは基本的にJ-LISというところでマイナンバーカードをつくっておりますが、結局そこに全部支払うという形になっておりますので、単に関ヶ原町の持ち分という形で配分されてきている金額でございます。それ以上の算定根拠というのは、国のほうからは示されておりません。

それから、先ほどの重要性のそういうのをどういうふうにしているかということで、これにつきましては、やはり窓口のほうで紛失等とか、個人に見せるとか、番号を教えることによって重大なことが発生しますので、その辺は担当者が一々発行の時点で説明をさせていただいておるところでございます。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これをもって報告第1号の報告を終わります。

日程第5 承認第9号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第5、承認第9号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについてを議題といたします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 承認第9号について御説明を申し上げます。

診療所への転換に伴い酸素使用量が減少する見込みにより、小型ボンベで対応できると想定をいたしておりましたが、4月の実績において見込みより使用量が多く、小型ボンベでの対応

が困難となり、早急に酸素ボンベ庫の設置が必要となり、工事請負費226万8,000円の追加と、それから当初予算において、玄関等の改修工事の設計委託料を計上しておりましたが、工事規模の変更等により、設計及び監理の委託料の不足分291万6,000円の追加が必要となり、院外薬局の開設に合わせるため、歳入歳出予算の総額にそれぞれ518万4,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を11億7,098万4,000円とする平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第1号）を専決処分により決めましたので、ここに御報告申し上げ、議会の承認を求めます。

なお、詳細説明については、省略をさせていただきます。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

9番 川瀬方彦君。

○9番（川瀬方彦君） この設計委託料が、当初予算でまず86万4,000円であったというところから、今回270万円の補正がかかるということで、トータル356万4,000円になるということになっているわけなんです。この356万4,000円にかかわる部分の委託契約料の算出根拠等々は、十分精査されているのかどうかというところでお聞きしたいというところです。

○議長（子安健司君） 答弁を求めます。

診療所事務局長。

○診療所事務局長（小林好一君） 設計料が240万円、監理料が80万円、確認申請作成業務が10万円ということでトータル330万円、それに消費税を加えて356万4,000円ということでございます。設計料に関しましては、一応工事のほうは5,000万円ということで4.8%、監理料が1.6%ということでございます。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんか。

〔挙手する者なし〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより承認第9号を採決いたします。

本案は、原案のとおり承認するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり承認されました。

日程第6 議案第53号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第6、議案第53号 損害賠償の額の決定についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第53号について御説明を申し上げます。

平成29年1月16日、関ヶ原町大字関ヶ原地内におきまして、除雪作業中に南濃衛生施設利用事務組合が管理する地下水サンプリング用のポンプを破損いたしましたので、その事故の示談のため、損害賠償の額を13万8,240円とし、本案を提出するものでございます。

なお、詳細説明につきましては、省略をさせていただきます。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔挙手する者あり〕

1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） 1月16日の事故でありますけれども、今5月ですよ。現在、これ、今、賠償の額の決定をやっているんですけども、もちろん修理はされてあるんですよ。この修理はいつごろされたのかということと、その額の決定とその修理代とがきちっと合っているのかどうかということ、ちょっとわかりませんが、これだけ聞きたいです。

○議長（子安健司君） 答弁を求めます。

兒玉水道環境課長。

○水道環境課長（兒玉勝宏君） お答えさせていただきますが、現在、修理のほうにつきましての状況は、修理を発注しまして、要は契約をして、現在、作業中というような内容でございます。それで議決いただけましたら示談をいたし、お支払いをさせていただくといった予定となっております。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） わかりませんが、地下水のサンプリング用ポンプということで1月から今まで、いわゆる機能なくて済んだわけですよ、それじゃあ。ということでお願いします。

○議長（子安健司君） 兒玉水道環境課長。

○水道環境課長（兒玉勝宏君） 機能は全くしておりませんで、地元の自治会のほうへは定期的に御報告させていただくということになっておりまして、今回壊れましたのは上流部でして、下流部のみ、現在サンプリングポンプが動いておりまして、下流部のみの採水をして検査をしていたというような状況でございます。上流部については、現在もしていないということ

ことで、やむを得ないということで来ております。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第53号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第7 議案第54号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第7、議案第54号 平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計への繰入金の変更についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第54号について御説明を申し上げます。

人事異動に伴う人件費の減額のため253万5,000円を減額し、平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計への繰入金を1億9,280万9,000円から1億9,027万4,000円に変更するものであります。

なお、詳細説明は省略をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第54号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第8 議案第55号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第8、議案第55号 平成29年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第55号について御説明を申し上げます。

歳出の主な内容は、人事異動に伴う人件費1,263万3,000円、関ヶ原町古戦場環境整備事業補助金110万円、関ヶ原合戦図屏風蛍光X線調査業務233万円、文化財保存助成金260万1,000円など、総額3,243万5,000円を追加し、予算総額を36億8,523万5,000円とする平成29年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、細部の主なものにつきましては、それぞれの担当課長から説明をいたさせますが、給料、職員手当、共済費などの人件費につきましては、省略をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

○議長（子安健司君） これより詳細説明を求めますが、あらかじめ指名はいたしませんので、歳出から順次説明願います。

○総務課長（澤頭義幸君） 議案第55号 平成29年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）について詳細説明をさせていただきます。

歳入歳出の予算の総額に歳入歳出それぞれ3,243万5,000円を追加し、歳入歳出予算の総額を36億8,523万5,000円とするものでございます。

それでは、歳出のほうから御説明を申し上げます。

議案書の18ページをよろしく願いをいたします。

総務費、総務管理費の一般管理費でございます。役務費の54万円でございますが、これは地元のJリーグクラブ、FC岐阜を県内42の市町村全体で応援をし、盛り上げていくメインスタンドのバナー広告費でございます。県内市町村の状況を鑑み、このたび補正をさせていただくものでございます。よろしく願いをいたします。

○住民課長（三宅芳浩君） 次に、19ページでございます。

民生費の社会福祉総務費の繰出金でございますが、国民健康保険特別会計（事業勘定）補正に伴うもので、人件費の補正によりまして、職員手当等分繰出金の増額が必要になりましたの

で、補正をさせていただくものでございます。

次の介護保険事業費の繰出金につきましても、同じく介護保険特別会計の補正に伴うもので、人件費の補正によりまして、介護保険事業分及び事務費等分の町繰出金を増額補正させていただくものでございます。

続きまして、児童福祉費の児童福祉総務費の共済費の臨時職員社会保険料及び次の臨時職員賃金でございますが、本年度育児休業の延長及び産休の職員が出てまいりましたので、その2名分の対応と、一時預かり事業や補助業務への対応のため、1名分の計3分の臨時職員が必要となりましたので、その分を増額させていただくものでございます。

○水道環境課長（兒玉勝宏君） 20ページをよろしく願いいたします。

衛生費、清掃費、塵芥処理費の補償補填及び賠償金の13万9,000円につきましては、先ほど議案第53号で御審議いただきました除雪作業事故の賠償金でございます。

○産業建設課長（西村克郎君） 21ページをお願いいたします。

農林水産業費、林業費、林業総務費の報償費17万3,000円、旅費2万4,000円、需用費2万8,000円、役務費6,000円、委託料10万8,000円、使用料及び賃借料1万1,000円の合計35万円につきましては、100年の森づくり計画の策定に係る費用ということで、全額県の委託金によるものでございます。将来の望ましい森林の姿を形成していくための計画策定でございます。

備品購入費100万円につきましては、森林・環境税を活用し、木育を推進するための木育啓発用の備品で、こちらも全額県の補助金によるものでございます。

備品の内容につきましては、やすらぎ2階の和室と、ふれあいセンター、ふれあい図書館のお話コーナーの床に敷く木製の置き床とテーブル、また子供向けの木育教材でございます。補助の上限は家具等の木製品のほうが40万円、木育の教材が10万円で合わせて50万円の2カ所分でございます。よろしく願いいたします。

○地域振興課長（高木久之郎君） 22ページをよろしく願います。

観光費、負担金補助及び交付金、関ヶ原町古戦場環境整備事業補助金として110万円でございます。

現在、国史跡指定については、グランドデザイン事業の中で町が事業主体となり、平成27年度より文化庁補助金、また県補助金を活用し、順次整備を進めております。しかしながら、文化財指定を受けていない国史跡指定以外の陣跡については、整備が進んでいないというのが実情でございます。

こういった中から、地域から、地元から陣跡を盛り上げていきたいという声をいただきました。現在、グランドデザインに伴うソフト事業については、大地の物語補助金として事業者の支援をさせていただいておりますが、今回、陣跡の環境整備や遊歩道整備に対して事業を行う地元自治会等に対して2分の1の経費を補助するという制度を創設させていただきました。

現在、要望が出ているのは、福島正則陣跡地についてです。地元自治会より周辺景観を鑑賞させる整備を行い、陣跡の顕在化を図るという事業を行いたいという要望がありましたので、補正を行うものでございます。

なお、この事業につきましては、グランドデザイン事業同様に3分の2の県の補助を活用していきたいというふうに考えております。以上です。

○産業建設課長（西村克郎君） 23ページをお願いいたします。

土木費、都市計画費、都市計画総務費の繰出金253万5,000円の減につきましては、公共下水道事業特別会計繰出金の減でございます。

○教育課長（岩田英明君） 同じく23ページの教育費、小学校費、学校管理費の共済費16万2,000円です。こちらはスクールバス運転手の賃金の増額による共済費の増でございます。

その下、工事請負費14万1,000円です。今年度から自治体の情報システムの強靱化により、地方公共団体用のメール回線と従来のインターネット回線が分離をされております。それぞれの学校においては、現在メール用パソコンが1台しかなく、校長などが送受信する機密性の高い文章のやりとりに支障を来しておりますので、関ヶ原小学校及び今須小・中学校の校長室にメール用のパソコンを設置するための配線工事費となっております。

続きまして、24ページをお願いいたします。

同じく中学校費、工事請負費6万5,000円です。こちらは関ヶ原中学校の校長室への同様の回線工事費となっております。

続きまして、社会教育費、社会教育総務費、負担金補助及び交付金の260万1,000円です。内訳としまして、まず町指定天然記念物の福島正則陣跡と、月見の宮大杉の枯れ枝の伐採を管理者である松尾自治会が実施をされましたので、町の補助要項に基づき事業費の3分の1、10万1,000円を補助するものでございます。

残りの250万円につきましては、昨年10月に野上自治会から助成の申請がありました。盆踊りで使用するやぐらのコミュニティー助成事業が採択されましたので、交付をするものでございます。この事業は宝くじの社会貢献公募事業で100%の補助となっております。

続きまして、歴史民俗資料館費、委託料233万円です。こちらは関ヶ原合戦図屏風蛍光X線調査業務の委託料となります。合戦図屏風につきましては、今後、（仮称）ビジターセンターのメインコンテンツとしての期待が高まっており、昨年度、他の関ヶ原合戦図屏風との比較調査を行い、その結果を受け、町の重要文化財としての指定を行ったところでございます。

今後、県の指定に向け、びょうぶ制作の工程、あるいは背景などを明らかにするためにさらなる調査が必要となっております。今回の調査は、使用してある顔料をエックス線で調べるものであります。

なお、こちらの事業もグランドデザインの対象の事業となっておりますので、県の3分の2の

補助を受けて行うものでございます。

説明は以上とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○**監理官兼企画政策課長（吉田和司君）** それでは、歳入のほうの説明をさせていただきます。

16ページをよろしくお願いいたします。

まず県支出金の県補助金ですが、農林水産業費県補助金の林業費補助金として木育啓発備品購入に伴う、これは10分の10の補助金ですが、100万円。ランドデザイン関連事業として3分の2の補助ですが、教育費県補助金の社会教育費補助金として合戦図屏風のエックス線調査業務として155万3,000円と、商工費県補助金の商工費補助金として、福島正則の陣跡整備の関係で73万3,000円を計上しております。

次に、県支出金の県委託金ですが、こちらは100年の森林づくり計画策定事業委託金として35万円を計上しております。

繰越金ですが、前年度繰越金2,629万9,000円を充当させていただいております。

次に、諸収入の雑収入につきましては、一般社団法人自治総合センターからのコミュニティ一助成事業助成金として野上地区がやぐらを購入されるということで、これは10分の10の助成ですが、250万円を計上させていただいております。

以上が今回の一般会計の補正予算の内容でございます。よろしくお願いいたします。

○**議長（子安健司君）** ここで暫時休憩といたします。

休憩 午前9時30分

再開 午前10時46分

○**議長（子安健司君）** それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

日程第8、議案第55号 平成29年度関ヶ原町一般会計補正予算（第1号）について、これより質疑を行います。

[挙手する者あり]

4番 松井正樹君。

○**4番（松井正樹君）** 21ページ、備品購入、木育啓発備品、県からお金を100%もらえるという話ですね。それで何か2つ説明があったんですけど、もうちょっと詳しいところをお聞きしたいです。

○**議長（子安健司君）** 西村産業建設課長。

○**産業建設課長（西村克郎君）** 今回の備品購入費につきましては、森林・環境税を活用していただいた県の10分の10の事業でございます。備品購入の内容につきましては、先ほど申し上げましたが、ふれあいセンターの図書館の中とやすらぎ2階の和室でございます。

まずふれあいセンターのほうにつきましては、木育の子供たちが実際になぶる備品につきましては、積み木セットとそれを入れる箱ですとか、おもちゃ箱等でございます。それで材料に

つきましては、今須杉を利用させていただきたいと思います。加工につきましては、外注させていただく予定でございます。

ふれあいセンターのフロアにつきましては、50センチ角、厚さが1センチのフロアの24枚、こちらは今須杉の圧縮材でございます。テーブルにつきましても、天板は今須杉を使用させていただきますが、脚部につきましては、岐阜県産のナラを使用するということでございます。

続きまして、やすらぎのほうでございますが、こちら先ほどと同じなんです、50センチ角の板を全部で28枚、折り畳みテーブルも同様で、今須杉を使った天板を使用させていただいております。

子供向けの遊具につきましては、ままごとキッチンというものです。これは全て今須杉を使用しておるということで、やすらぎ分が50万円分、ふれあいセンターが50万円分ということです。よろしくお願いいたします。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 4番 松井正樹君。

○4番（松井正樹君） 私、今須杉のことに若干携わっておりまして、それときのうの新聞をござらんになった方もあると思うんですけど、今須中学校の生徒が広島のほうへ行きまして、向こうの方と交流をさせていただいた。その際に、今須プロジェクトで企画した生徒たちとともにつくった製品を向こうのほうへPRしてきたという内容の文面が載っておりました。小さな町の小さな地域の特産品の推移として、ぜひともまた今後とも御支援のほうをいただければ幸いというか、ぜひともよろしくお願いをしたいということをつけ加えまして、どうか今後ともよろしくお願いをいたします。以上です。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 7番 澤居久文君。

○7番（澤居久文君） 1つだけお伺いします。

平成28年度末の前年度繰越金、大方わかりますよね。ちょっと数字だけ教えてください。これ、この補正も入れる前の話ね。

○議長（子安健司君） 吉田監理官。

○監理官兼企画政策課長（吉田和司君） 平成28年度末の繰入金、今、確定ではございませんが、約2億4,500万円ほど繰り越しが出る予定でございます。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） ちょっとしたことですけど、21ページで全額補助で35万円の森づくりの計画策定の資料策定なんですけど、10万8,000円の委託料なんですけど、これはかなり金額的には安いもんで、どういう委託なのか、説明をちょっとお願いします。

○議長（子安健司君） 西村産業建設課長。

○産業建設課長（西村克郎君） この委託料につきましては、計画策定をするために必要な経営計画の洗い出しとか資料作成で、森林組合のほうにこの部分だけ委託するという内容でございます。計画策定全体を委託するというのではなくて、その資料の一部を委託するというところでございます。よろしく申し上げます。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 5番 田中由紀子君。

○5番（田中由紀子君） 19ページをお願いいたします。

児童福祉総務費の賃金で、先ほどの説明では、保育士3名分、そのうち1名は一時保育対応のためだという説明がございました。この4月から予算化されているわけですが、一時保育の広報はどうなっているかという問題と、どういう理由からこの一時保育が利用できるようになるのかということをもまず伺いたいと思います。

○議長（子安健司君） 三宅住民課長。

○住民課長（三宅芳浩君） 済みません。広報等については、前にもそういうお話がございまして、ちょっと遅くなっておりまして申しわけございません。規則等も結構ぎりぎりにつくってございましたので、細部について再度検討する必要があるかなあとということで、それが決まり次第ということで、この次の広報には載せるように今用意をしておりますので、よろしく申し上げます。

それで、どういう方が使えるかということですが、基本的には保護者の方の用事ですね。病気とか、あと突発的に何かあったケースですね。それとあと、例えば何かの関係で病院へ行かなくてはいけないんですけど、お子さんを連れていけないとか、役場とかいろんな役所のほうに事務で来られる方とか、そういう方について、ちょっと子供を連れていくのはというような状況ということで、一時的に保育が必要という形の方について対応するというようなことを考えております。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 5番 田中由紀子君。

○5番（田中由紀子君） ほかのまちを見てもみると、例えば毎日じゃなくて週に2日とか3日とか、短時間勤務をされてみえる方、そういう方も預けられるというふうに書いてありましたし、あと育児疲れのためにリフレッシュしたいという点で預けられるというふうになっていたんですが、これ、1名対応されることでは、そういうところの利用ができるようにならないのかどうか、伺いたいと思います。

○議長（子安健司君） 三宅住民課長。

○住民課長（三宅芳浩君） 1名ということではございます。ただ、実際の現場の対応、今の状

況としまして、なかなかリフレッシュとか、定期的に使うというような形で受け入れをしたいとは思いますが、今、保育所の保育士の数も、今回、臨時で何とか採用のほうができるということで入れさせていただいたんですが、それで補正させていただいているんですが、なかなか保育士さんが見つからないというのが現状でございます、今後、保育士の状況とか部屋の状況とかいろんなものを考えて、そういう方向に進められるようにちょっと考えてはいきたいと思いますが、今年度につきましては、そこまではちょっと対応できないというふうに考えております。

[挙手する者あり]

○議長（子安健司君） 2番 室義光君。

○2番（室 義光君） 17ページの総務管理費の中で、一応人件費の減額がずうっとしてありますが、この中で企画政策課のほうで、一応1人女性の方が、惜しくも亡くなられた南形君の後へ行かれましたですね。今、山田君が1人だと思んですが、この金額を見ていると、減額がだあっと一般職で650万円減っていますし、その後の補充というか、人事のことは町長権限ですので、この予算の中には反映されていないというか、そこら辺の動きがわかりませんので、それをちょっと知りたいということで、この企画政策課の中では、企画係というようなところがありまして、これ、項目を見ていると10項目になっておりますし、それだけの仕事を課長の監理官と山田君が、それだけの大きな仕事を企画に関してできるのかなという心配をちょっとするわけですけれども、そこら辺のところを少し聞きたいと思います。

○議長（子安健司君） 西脇町長。

○町長（西脇康世君） 企画政策課の職員をちょっと異動させたということで、現状、確かに1名減という形で職員にはちょっと無理をしていただいております。ただ、今後におきまして、事業量がどうしても人が足らんというような場合には、新たにちょっと人を考えさせていただきたいというふうに思っております。

ただ、今、4月にいきなりにちょっと御不幸があって異動しなきゃいけないということで、何とかどこかで無理をしばらくきけるところがないかということで、今の企画政策のほうからちょっと動かさせていただいたということです。これはこの補正には、それは4月1日現在の異動でのものでありますので、ここにはそれは反映されておられません。また、今後させていただきたいということでございますので、よろしく申し上げます。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんか。

[「なし」の声あり]

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第55号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議はありませんでしょうか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第9 議案第56号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第9、議案第56号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第56号について御説明を申し上げます。

歳出に人事異動に伴う人件費の増により447万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ11億5,007万9,000円とする平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、詳細説明は省略をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第56号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第10 議案第57号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第10、議案第57号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第2号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第57号について御説明を申し上げます。

まずもって、今回、補正に上げてあります医師の特殊勤務手当につきましては、当初予算に計上漏れがありまして、深くおわびを申し上げます。今後におきましては、チェック機能を強化し、漏れないように進めてまいりますので、大変申しわけございませんが、御理解をいただきたいと思っております。

それでは御説明を申し上げます。

歳出に人件費の手当を含む過不足により1,142万3,000円の増額、臨時職員、看護師とか事務員のほうですが、経費877万6,000円、玄関設置等工事関係で5,446万8,000円など、総額7,361万3,000円を追加し、歳入歳出予算それぞれ12億4,459万7,000円とする平成29年度国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第2号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、細部につきましては、診療所事務局長から説明をいたさせます。

○議長（子安健司君） 小林診療所事務局長。

○診療所事務局長（小林好一君） それでは、議案第57号 平成29年度関ヶ原町国民健康保険特別会計（直診勘定）補正予算（第2号）について御説明させていただきます。

議案書の31ページをお願いします。

歳入補正額として、財産収入、財産売払収入、繰越金として7,067万2,000円。

繰入金、他会計繰入金として294万1,000円とし、歳入補正額、合計7,361万3,000円とし、歳出といたしまして、総務費の施設管理費として1,914万5,000円、施設整備費として5,446万8,000円で、合計7,361万3,000円の補正をお願いするものでございます。

続きまして、議案書の34ページをお願いいたします。

総務費、施設管理費、一般管理費ですが、事務員の異動に伴う給料、共済組合負担金、期末手当をそれぞれ減額いたしました。特殊勤務手当につきましては、当初予算の積算誤りにより、医師に対する職務手当の計上漏れと待機手当分につきましては、本来は特殊勤務手当となりますが、宿日直手当に組み込んでいたため、宿日直手当を減額し、特殊勤務手当に組み替えをいたしましたので、未払い分の不用額約500万円を減額させていただき、差し引き2,192万2,000円を追加補正させていただくものでございます。

賃金ですが、医事課常勤の人数が3人と少ないため、パートがいなくなる午後からの受付、会計窓口補助に常勤がつくと、書類統計業務が時間中に終われない状況が続くため常勤1名の増員と、看護師においても診療介助、点滴室等の配置を行うことで精いっぱいであり、看護部

長も日常業務を行っている状況です。また、看護部長の管理業務も終業後にしか行えないのが現状であるため、看護師2名の増員をお願いし、臨時職員賃金754万8,000円と社会保険料122万8,000円の補正をお願いするものでございます。

続きまして、施設整備費、工事請負費ですが、昨年決定しましたプロポーザルの内容として、旧看護学校を解体し、跡地に調剤薬局を建設する内容でしたが、その後、協議で、今後診療所を中病棟のみで運営するため、玄関を中棟に建築し、その横に調剤薬局を建設することになりました。そこで、当初、中病棟に現在ある扉を利用して最低限の玄関をつくる予定でございましたが、放射線科を分断することや玄関から受付までの距離が遠いなど利便性が悪いため、玄関を受付に近い現放射線科の受付にエントランスをつくることで計画をやり直しました。また、現駐車場からの距離も遠いことから、駐車場の整備やキャノピーも車が屋根の下に入り、雨にぬれずに診療所に入れることができるなど、外構工事全てを行うと幾らかかるかを積算したところ、5,000万円の見積もりが出てきました。そこで、今回、工事費5,400万円の補正と解体工事費を伴う配管工事の未処理工事分46万8,000円の補正をお願いするものであります。

今回の予算計上漏れにつきましては、今年度より特別会計に移行したことにより、款項目分類が変更になったことなども原因の一つと考え、次回より各項目にチェックリストなどを作成し、確認業務を行ってまいります。

また、4月より診療所になりましたが、現在の患者数、収入とも予定どおりの推移となっておりますので、今後とも安定した経営に努力してまいりますので、よろしく願いをいたします。以上です。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

質疑はございませんか。

〔挙手する者あり〕

1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） 済みません、ちょっと細かい話なんですけど、専決にもありましたけれども、残余財産清算金のこの7,595万6,000円という数字は、どこから持ってきた数字なのかということを取りあえずそれを先に聞きます。

○議長（子安健司君） 小林診療所事務局長。

○診療所事務局長（小林好一君） これは、平成28年度の3月で締めたときの現金の繰越金ということでここに充てさせていただいております。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） 3月末の現金ですね。先ほど説明されたとき繰越金と言われましたよね。繰越金というのは、どういう意味かわかりますか。例えば平成28年度なら平成28年度の、

いわゆる精算部分を含めての数字が繰越金なんですよね。これ、言われました3月末の現金というのは、またそれから未収金、未払い金があと残っていますよね。その数字に使う部分もありますよね。その数字がここに上がっているんですよね。

というのは、2月、3月分1億8,500万円、いわゆる収益を見えています。ただ、それがどれだけ入っていくか。それから3月までに支払わなかった旧病院の支払い分の精算もせずに、3月末の現金が繰越金になりますか。どう思われますか。

要は、言われるのは、例えば1億8,500万円が仮に入ってきて支出もあって、これも当初予算で例えば1億8,500万円入ってきて、支出も少ないもんで特別会計で利益を見えています。利益を見ている分とごちゃごちゃになっているんですよね。

繰越金はいくまでも、その年度の精算した数字が繰越金。結局これ、残余清算金として上げるのなら、これはあくまでもうちという意味なのか、それとも、これから補正があって、今、ちらっと調べたんですけど、1億8,500万円が1億5,000万円ぐらいしか入ってきていないと。これはいわゆる3,500万円の差なんですけど、その部分もまだ入ってきていないという部分と、5,000万円が浮くという予算化されておる部分の差もありますし、これ、僕は思うんですけど、企業会計というのは3月末の締めなんです。3月末の締めで、わからないとか、そういう問題でここをこういうふうに、僕は要するにやってほしかったのは、今の旧病院分の事業未収金の雑入とかも含めて補正をかけて残余金の数字を上げてほしかったんですよ。どう思いますか。

それともう一つ、平成28年度の収支をわかったら教えておいてください。

○議長（子安健司君） 藤田会計管理者。

○会計管理者兼税務課長（藤田栄博君） 今、谷口議員が御指摘された7,500万円というのは、確かに繰越金という言い方はあれですけど、ここに書いてあるような清算金です。それで、この清算金現金がなぜ残るかといいますと、病院企業会計のときに純然たる利益は2,500万円ぐらい出ていました。一般会計から全体に5億円を繰り出しています。そのうちの5,000万円を最後に3月に入れましたので、それを足して7,500万円という数字になっています。

この予算書の中に未収金1億8,500万円、そして実は未払い金というのが、多分1億2,410万円ぐらいあると思います。ただ、その未払い金というのは、この予算書の特別会計の歳出の中に紛れ込んでいますので、はっきり未払い金という項目は上がっていません。それで、ざっくりいいますと未収金が1億8,500万円で、未払い金が1億2,400万円で差し引き6,000万円ぐらい余裕が出るという話だったんですが、決をくくりますと、未収金が1億5,000万円、そして実際の未払い金が9,200万円で約5,600万円ぐらい、6,000万円に対して5,600万円しか余裕がないと。その差額の約390万円についてが、予算上は不足となります。

それについては、3月末ぐらいの様子を見ながら一般会計が補正をして病院会計、直診勘定へ繰り出さないかなのかなという感じもしますが、実はこの中にまだ財産収入として備品の売

り払いが入っていません。これが約300万円ぐらい発生するのではないかというのが、監査のときに話が出てございました。ですから、390万円のうち300万円はその物品の売り払いで収入になり、残りの90万円ぐらいが不足するのではないかというのが、予算上の想定です。

それで現金7,500万円が消えるということはないんですが、それは予算上で組み入れてありますので、ということなんですけど、未払い金というのが、歳出の中に紛れ込んでいますので、はっきりあらわれてきていないので、予算上は。

それで7,500万円が繰越金かと言われると、7,500万円を精算して、それを病院精算事業費として繰り越していますので、新年度予算で。精算分の繰り越しとしてやっていますので、一応企業会計ですので、3月で締めて、そういう形でいかがですか。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） 何かごまかされたような感じがしますが、この7,596万円の現金を入れただけであって、予算とまたこれは違うんですね。ただ、現金が余ったら予算化するんじゃないでしょう、普通は。繰越金が例えば1,000万円なら1,000万円を見ますよね。それを、それ以降で例えば精算して、要は1,000万円から予算化していった順番になるんですね、それは。全くもって同額を清算金、現金を入れたのが繰越金という意味とは違うということをおっしゃるんですよ。

○議長（子安健司君） 藤田会計管理者。

○会計管理者兼税務課長（藤田栄博君） 理屈はわかるんですが、ただ、締める段階で既に平成29年度予算を作成しなければいけないので、その時点でどういう数字を持っていくかということで、多分、病院のほうも苦慮されたのではないかと。僕が予算をつくる立場じゃないので、その辺のいきさつはわかりませんが、会計としてはそうではないかなという想定をしております。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 1番 谷口輝男君。

○1番（谷口輝男君） 今のは会計管理者の話の現金の話であって、いわゆる今回、例えばこの場合の企業会計の決算をくくるときに、まぜこぜじゃなくて旧病院分の支払いは支払い、未払いは未払いということで分けてなけな決算できないでしょう。わかりますか。

未収も一緒ですよ。要するに入ってきた金がこれだけあります。出ていく金が企業会計のときのものであります。それなら、企業会計の決算はどうするんですか。決算統計もありますよ。でも、決算がまぜこぜで特別会計に移してしまったら、それで終わりではないでしょう。絶対にこの決算が要と思うんですけど、それは会計さんじゃなくてこっちの話だと思うんですけど、病院の関係だと思うんですけど、やっぱりそれはきちっとまぜこぜじゃなくて、これ

を今回は、例えばほかの特別会計だったら、昔の細かい話になるんですけど、老人保健会計とかありますよね。あれは事業がなくても精算のための会計を残したわけですよ。これと一緒に、これもある程度企業会計は切ったかもわからないけど、企業のときの精算というのは絶対あるべきでしょう、やっぱり。これをまぜてやっちゃっているもので、いわゆる補正のことを言っているんですよ。補正の段階である程度の診療所部分の収支と、今の旧病院会計の収支をやはり分けた考え方をしないとだめだよと。

今後、例えば今の未収とか未払いの関係とかもあって、結局ばらばらにしてしまうと、今度補正のときに金が足りませんよ、今度多分出てくると思いますよ。それは先ほどの説明で、今収支はとんとんで、診療所はうまいこと経営できていますよという話ですけど、何か出てきたときに、前にこんなにぐちゃぐちゃにしまったら、今度補正をかけたときに、何が何やらわからないようになってしまうんですよ、これ。

ということで、僕はここをはっきり、次の議会でもいいですけど、例えば今の1億8,500万円とか、今の病院備品の関係とか、予算上にうまいこと旧病院部分と診療所部分の説明ができるようにしてほしいです。

○議長（子安健司君） 藤田会計管理者。

○会計管理者兼税務課長（藤田栄博君） 決算をつくるのは会計ですので、答弁をさせていただきます。

谷口議員がおっしゃるように、それが老保のときも確かに精算分として予算上は残っていました。ただ、今言われるように、実は平成29年度予算が精算分として計上してしまっているんで、精算分として上がってくるので、負担行為を起こして、それを新年度予算へ繰り越していますので、ちょっと決算上はわかりづらいかもしれませんが、説明資料の中で別でつくるしか、ちょっと決算書としてはでき上がらないかもしれませんので、その辺また御相談をしたいと思います。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんか。

[挙手する者あり]

5番 田中由紀子君。

○5番（田中由紀子君） 駐車場の件なんですけど、前回質問したときには、職員の駐車場を返したということと社協が来るということと言われたと思うんですが、やっぱり私も北棟を活用して駐車場がきちんと活用できるように、今ある駐車場を活用できるようにしていただきたいと思うんですが、その辺のお考えを聞きたいと思います。

○議長（子安健司君） 西脇町長。

○町長（西脇康世君） 職員用の駐車場として借りていた分、病院のすぐそばじゃなしに消防署の前であるとか、旧の関ヶ原自動車の横であるとか、そういったちょっと離れたところの職員

分は、退職に伴って職員がいなくなりましたので、そこら辺は返させていただきましたが、病院敷地と連動する部分の借地についてはそのままお借りしております。そこに今の社協であるとか、やすらぎの職員等の駐車もさせていただきながら、一般の診療所のお客様の駐車場と併用させていただく。ただ、職員はちょっとできるだけ北のほうへとめるといって併用させていただきたいというふうに思っておりますので、御理解いただきたいと思います。

〔挙手する者あり〕

○議長（子安健司君） 5番 田中由紀子君。

○5番（田中由紀子君） 私が言いたかったのは、新しく駐車場をつくるということで上のほうがあいちゃうんじゃないかというふうに思って、北棟があいているので、そこを社協が中心となって、いろんな町民の方に利用してもらえるように活用したらどうかという意味なんです。だから、駐車場も埋まるというようなイメージなんですけど、済みません。

○議長（子安健司君） 西脇町長。

○町長（西脇康世君） それにつきましては、思いとしては同じようなところはありますが、やはりいろんな制約もあるということで、今は院内薬局があるということでございますので、これが出た段階において、また社協のほうともどう利用するかということは協議しなきゃいけないし、やはりそれなりのハードルというものがありますので、それをどうやってクリアしていくかというのも検討させていただきたいと思います。

○議長（子安健司君） ほかに質疑はございませんでしょうか。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第57号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第11 議案第58号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第11、議案第58号 平成29年度関ヶ原町介護保険特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第58号について御説明を申し上げます。

歳出に昇格に伴う人件費の増により43万9,000円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ7億7,793万9,000円とする平成29年度介護保険特別会計補正予算（第1号）を定めたいので本案を提出するものであります。

なお、詳細説明は省略をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第58号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議はありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第12 議案第59号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第12、議案第59号 平成29年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第59号について御説明申し上げます。

歳出に、昇格に伴う人件費の増により63万1,000円、施設修繕料30万円、臨時職員関係経費456万7,000円を計上し、合計で549万8,000円を追加し、歳入歳出予算をそれぞれ1億5,129万8,000円とする平成29年度関ヶ原町介護サービス事業特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、詳細説明は省略をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

質疑ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第59号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

日程第13 議案第60号について（提案説明・質疑・討論・採決）

○議長（子安健司君） 日程第13、議案第60号 平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第60号について御説明を申し上げます。

歳出に、人事異動に伴う人件費で348万円の減額、また施設の緊急修繕費の不足による修繕で94万5,000円を追加し、総額で253万5,000円を減額し、歳入歳出それぞれ3億4,146万5,000円とする平成29年度関ヶ原町公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）を定めたいので、本案を提出するものであります。

なお、詳細説明は省略をさせていただきますので、よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

これより討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

討論なしと認めます。

これで討論を終わります。

これより議案第60号を採決します。

本案は、原案のとおり決するに御異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、本案は原案のとおり可決されました。

ここで暫時休憩します。

休憩 午前11時24分

再開 午前11時25分

○議長（子安健司君） それでは、休憩前に引き続き会議を始めます。

日程第14 議案第61号から日程第24 議案第71号までについて（議案朗読・提案説明・質疑）

○議長（子安健司君） 日程第14、議案第61号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについてから日程第24、議案第71号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについてまでの11議案は関連がありますので、一括して議題とします。

職員に議案を朗読いたさせます。

○議会書記（中尾浩一君） 議案第61号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字今須545番地の1、氏名、山根尚之、生年月日、昭和53年10月24日。

議案第62号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字今須3365番地、氏名、畑中直美、生年月日、昭和38年1月5日。

議案第63号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字今須2405番地、氏名、三和詳司、生年月日、昭和24年11月30日。

議案第64号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字山中67番地、氏名、橋本敏光、生年月日、昭和25年11月20日。

議案第65号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字松尾187番地の3、氏名、山田勉、生年月日、昭和19年11月8日。

議案第66号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字関ヶ原2598番地、氏名、富田康雄、生年月日、昭和20年5月3日。

議案第67号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字関ヶ原323番地、氏名、三宅正昭、生年月日、昭和14年6月2日。

議案第68号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字野上481番地、氏名、高木安雄、生年月日、昭和27年6月16日。

議案第69号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字関ヶ原1779番地、氏名、西村道雄、生年月日、昭和26年2月18日。

議案第70号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字玉549番地、氏名、兒玉文夫、生年月日、昭和24年7月29日。

議案第71号 関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて。

本町の農業委員会委員に、次の者を選任したいので、議会の同意を求める。平成29年6月8日提出、関ヶ原町長 西脇康世。

住所、関ヶ原町大字関ヶ原333番地、氏名、水野徳子、生年月日、昭和18年10月17日。

○議長（子安健司君） 本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第61号から議案第71号の関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求める11議案について、一括して御説明申し上げます。

農業委員会法の一部改正に伴い、本町では、本年7月19日に任期満了となる以後の農業委員会委員につきましては、町長が議会の同意を得て任命することとなりました。委員候補者の選考につきましては、5月9日に開催されました選考委員会において慎重に審査を行っていただき、全ての候補者が職務を適切に行うことができる者であろうとの報告を受け本案を提出する

ものでございます。何とぞ御審議賜りますようよろしくお願いいたします。

なお、詳細につきましては、産業建設課長から説明いたさせます。

○議長（子安健司君） 西村産業建設課長。

○産業建設課長（西村克郎君） 議案第61号から71号までの関ヶ原町農業委員会委員の選任につき同意を求めることについて御説明を申し上げます。

平成28年4月1日施行の改正農業委員会法によりまして、本町におきましては、7月19日に任期満了を迎える以後の農業委員会委員は、議会の同意を得て町長が任命をすることになっております。

農業委員の募集につきましては3月13日から4月10日まで行いまして、定数11名に対しまして11人の推薦がございました。11名のうち、認定農業者である組織の理事が4名、認定農業者に準ずる者としまして、認定新規就農者が1名、営農組合の営農組織の役員が1名で計6名となります。本来、農業委員の構成要員としましては、認定農業者が過半を占めることとなっておりますが、先般の臨時会におきまして、農業委員の任命に際し、認定農業者が委員の過半数を占めることを要しない旨の議会の同意をいただいておりますので、準ずる者と合わせまして過半を占めており要件は満たしております。なお、去る5月5日に選考委員会を開催しまして、町長に報告をさせていただいたところでございます。

各委員の経歴でございますが、議案第61号の山根尚之さんは、職業が農業、38歳の男性で今須新明にお住まいです。平成27年より認定新規就農者として地域の中心となる経営体のお一人でございます。

続きまして、議案第62号の畑中直美さんは、職業は農業、54歳の女性で、今須西町にお住まいです。3月まで農事改良組合長の奥さんとして代理で活動に御尽力をいただいております。女性委員として御活躍を期待しているところでございます。

第63号の三和詳司さんは、職業は農業、67歳の男性で、今須平井にお住まいです。現在も農業委員会の副会長として御尽力をいただいております。

第64号の橋本敏光さんは、職業は農業、66歳の男性で山中にお住まいです。現在も農業委員として御尽力をいただいております。農事組合法人山中営農組合の理事でございます。

第65号の山田勉さんは、職業は農業で72歳の男性。松尾にお住まいです。現在も農業委員会会長として御尽力をいただいております。農事組合法人松尾営農組合の代表理事でございます。

第66号の富田康雄さんは、職業は農業で72歳の男性です。西町一にお住まいです。自作地のほか、決戦地周辺におきまして農地の借り入れをして耕作をしてみえる方でございます。

第67号の三宅正昭さんは、職業は農業、78歳の男性で東町一にお住まいです。農事組合法人関ヶ原東部営農組合の代表理事でございます。以前、農業委員の御経験もございます。

第68号の高木安雄さんは、職業は農業、64歳の男性で野上二にお住まいです。農事組合法人

関ヶ原東部営農組合の理事でございます。

第69号の西村道雄さんは、職業は農業で66歳男性、小関にお住まいです。以前、農業委員の御経験がございます。

第70号の兒玉文夫さんは、職業は農業で67歳の男性、玉東部にお住まいです。現在も農業委員として御尽力をいただいております、関ヶ原北部営農組合の理事でございます。

最後に議案第71号の水野徳子さんは、職業は無職で73歳の女性、東町一にお住まいです。現在、関ヶ原町食生活改善推進員の会長を務めてみえます。食育の方面で御尽力をいただけたらありがたいと思っております。

以上でございます。よろしく願いをいたします。

○議長（子安健司君） これより議案第61号から議案第71号までの11議案について、一括して質疑を行います。

質疑はありませんか。

〔「なし」の声あり〕

質疑なしと認めます。

これで議案第61号から議案第71号までの質疑を終わります。

日程第25 議案第72号について（提案説明・質疑）

○議長（子安健司君） 日程第25、議案第72号 関ヶ原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第72号について御説明を申し上げます。

子ども・子育て支援法施行規則の一部改正に伴い、受給資格確認方法等、それから所要の改正を行うものでございます。

なお、細部につきましては、住民課長から説明をいたさせます。

○議長（子安健司君） 三宅住民課長。

○住民課長（三宅芳浩君） それでは、議案第72号 関ヶ原町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について御説明いたします。

今回の改正につきましては、子ども・子育て支援法施行規則の改正に伴い、国が定める特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準が改正されております。この基準に基づきまして、当条例を定めておりますので、今回、それにあわせ改正を行うものでございます。

あわせて議案資料の1ページをごらんください。

内容につきましては、現在、保護者は保育園等の利用に当たって、施設型給付費等の支給認定申請を行い、この申請に対しまして、市町村が支給認定証を交付しておりましたが、今回、法施行規則の改正によりまして、この支給認定証の交付が交付を希望するという保護者からの申請に基づいて交付するという任意化がされました。この申請がされない場合は、利用者負担額に関する通知書にあわせて必要事項を記載して保護者に通知すればそれで済むということとされました。そして、施設の利用に当たりまして、保護者は支給認定証の交付を受けている場合で、施設から支給認定証の提示が求められた場合のみに支給認定証を提示することに変更されております。

また、これらの改正にあわせる形で、国の運営基準におきましても、施設側の受給資格の確認も施設側が必要とする場合のみすればよいこととなり、確認する場合に提示を求めますのも、支給認定証または利用者負担額に関する通知書となりまして、よって、国の運営基準と同様の内容で本条例を改正するものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

日程第26 議案第73号について（提案説明・質疑）

○議長（子安健司君） 日程第26、議案第73号 関ヶ原町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例についてを議題とします。

本案について、提案理由の説明を求めます。

西脇町長。

○町長（西脇康世君） 議案第73号について御説明申し上げます。

介護保険法施行規則の改正に伴い、主任介護支援専門員の定義について所要の改正を行うものでございます。

なお、細部につきましては、住民課長から説明をいたさせます。

○議長（子安健司君） 三宅住民課長。

○住民課長（三宅芳浩君） それでは、議案第73号 関ヶ原町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について御説明申し上げます。

今回の改正につきましては、介護保険法施行規則の改正によりまして、主任介護支援専門員の定義が改められましたが、この条例において規定する主任介護支援専門員は、介護保険法において、法施行規則に規定する基準に従い定めることとなっておりますので、それにあわせ改正を行うものでございます。

あわせて議案資料の2ページをごらんください。

内容につきましては、改正前につきましては、ただ単に主任介護支援専門員研修を修了した者が主任介護支援専門員であるという規定でございましたが、今回の改正では、介護支援専門員というものが、その主任介護支援専門員研修を修了し、またその研修修了から5年を経過するまでに更新研修を修了しまして、その後も同様に5年を経過するまでに継続して更新研修を修了している者が主任介護支援専門員であるという規定になったものでございます。

なお、附則に規定をしております経過措置の内容につきましては、これにつきましても、法施行規則に同様に規定されておりますものでございまして、平成26年度までに主任介護支援専門員研修を修了している者につきましては、その修了した年度によりまして、平成31年3月31日、もしくは平成32年3月31日までに更新研修を修了し、その後も5年ごとに更新研修を継続して修了すれば、今回の主任介護支援専門員に該当するというふうにみなすというものでございます。よろしく願いいたします。

○議長（子安健司君） これより質疑を行います。

〔「なし」の声あり〕

これで質疑を終わります。

ここで町長より一言挨拶をいただきます。

○町長（西脇康世君） 一言ちょっと御挨拶、またおわびを申し上げたいと思います。

今回の定例会初日におきまして、通常ですと補正予算等の関係につきましては、初日提案させていただいて、2日目議決というような手順でございますが、診療所におきます工事の関係もございまして、全てをきょう初日に議決をいただくという手順にさせていただきました。この点につきましても、皆さん方に大変御迷惑をおかけしたということでおわび申し上げます。

診療所の駐車場、また玄関の整備につきましては、病院事業が非常に厳しいということで診療所に切りかえをさせていただくということになりまして、その過程におきましては、多くの職員の皆さんに退職を余儀なくさせてしまったということで、そういう意味では、大変申しわけないというふうに思っておりますが、診療所として再出発するに当たりまして、やはり住民の皆さんが使いやすい、そして親しみやすい病院にするということと、また院外薬局を設けるということで、ちょっと過度な投資と言われる部分もあるかとは思いますが、その点、皆さん方に御理解をいただきたい。

これは先行投資というふうな面もありますし、今言いましたような、皆さん方に中病棟へ直接入れる、そういう利便性も考慮して、今後たくさんの方に使っていただきたいと、そんな思いでさせていただいたところでございます。町民の方もいろいろと御意見があらうと思いますが、その点は皆さん方にも御理解いただきたいというふうに思っているところでございます。

いずれにしましても、ちょっとイリーガルな進め方をさせていただいたという点につきまして、おわびを申し上げたいと思います。よろしく願いいたします。

散会の宣告

○議長（子安健司君） 以上で本日の日程は全て終了いたしました。

お諮りいたします。あす9日から19日までの11日間は休会といたしたいと思えます。これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

異議なしと認めます。よって、あす9日から19日までの11日間は休会することに決しました。来る6月20日は午前9時より本会議を開き、一般質問及び提出議案に対する審議を行います。なお、一般質問の締め切りは13日の午後5時までとなっておりますので、質問のある方は期限までに質問趣旨の提出をお願いいたします。

本日はこれにて散会をいたします。

散会 午前11時45分

以上、会議の次第を記載し、その内容の相違ないことを証するためここに署名する。

平成 年 月 日

関ヶ原町議会議長

会議録署名議員

会議録署名議員